

第123学年 **保健体育**

1 **保健体育**を学ぶ意義・目的・・・何のために学ぶのか

体育や保健の見方・考え方を働かせて課題を発見し、解決していく過程を通して、各種の運動の特性に応じた技能を身に付け、生涯にわたって運動に親しみ、心身の健康の保持増進を目指し、自他の体・命を大切にしてい、安全かつ健康的な生活を実践し、人生を豊かで楽しいものにしていくため。

2 学習到達目標・・・年間を通して、どのような力を身につけていくのか

- ・運動の合理的な実践を通して、体を動かすことを楽しみ、運動に親しむことで、自己の課題を発見し、解決するために思考し判断したことを他者に伝える力を身に付ける。
- ・互いに協力し、自己の役割を果たすとともに、健康・安全に留意して運動を行う力を身に付ける。
- ・健康についての自他の課題を発見し、解決するために思考し判断したことを他者に伝える力を身に付ける。
- ・生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む力を身に付ける。

3 使用教材と持ち物

使用教材	教科書：中学保健体育（学研）	持ち物	[保健] 教科書、保体資料ノート
	副教材：ワンダフルスポーツ（新学社） 保体資料ノート（正進社）		[体育] 筆記用具 ワンダフルスポーツ この他必要な物がある場合は、事前に連絡します。

4 学習の取り組み方

学習の進め方	○「授業は自分たちが造るもの」＝授業規律を守り、積極的・協力的に粘り強く学習に取り組む。 ○体育実技：安全面に注意し、考え・工夫して自分やグループの力（体力・技能）を伸ばそうとする。 自分の学習状況を把握し、学習の進め方について考え、自らの学習を調整する。 ○保健知識：自分の心身や生活について振り返ったり考えたりする機会とし、改善すべき点があれば、改める。 ○ICT（タブレット等）の活用
	○体操服は変形させない。 ○速やかに行動し、集合・授業の活動時には仲間と協力、積極的に取り組む。 ○準備・後かたづけも授業の一部とし、積極的に行う。 ○安全確保のため、準備運動はしっかり行い、危険な行動はとらない。 ○グループ活動時に役割分担をして協力して活動する。

5 1年間の学習計画

学期	月	単元計画	試験
前期	4	○オリエンテーション (全) ○集団行動 (全) ○体力テスト (全)	期 末
	5	○陸上競技 (全)	
	6	○器械運動 (1・2年) ○卓球 (3年)	
	7	○バレーボール (全)	
		○保健 1年 ・健康な生活と病気の予防① ・心身の発達と心の健康 2年 ・健康な生活と病気の予防② ・傷害の防止 3年 ・健康な生活と病気の予防③ ・健康と環境	
	9	○ソフトテニス (2・3年)	
	10	○ソフトボール (全)	
後期	11	○剣道 (1・2年)	期 末
	12	○ダンス (1・2年)	
	1	○持久走 (全)	
	2	○サッカー (全)	
	3	○バスケットボール (全) ○レクリエーションスポーツ (3年) *単元計画においては変更が生じる場合があります	

6 評価について

評価の観点		評価の方法
知識・技能	○技能テスト ○定期試験 ○学習内容をどれだけ理解し、覚えることができる。 ○種目の運動に必要な技術をどの程度身につけることができる。 ○振り返りシートの活用	○活動の様子 ○技能テスト ○定期試験 ○振り返りシート ・活用 ・結果
	思考・判断・表現	○振り返りシートから学ぶ ○個人活動、グループ活動において課題を発見することができる ○どのように課題解決を行うのかを考えることができる（工夫）
主体的に学習に取り組む態度	○取り組む姿勢（服装、身だしなみ等を含む） ○健康と安全に留意して活動を行っているか ○仲間と協力して活動を行っているか ○粘り強く学習に取り組むことができる ○自分の学習状況を把握し、学習の進め方について考え、自らの学習を調整することができる ○振り返りシートへの記入 ○持ち物（忘れ物）	○活動の様子 ・積極的な活動 ・協力的な姿勢 ・安全な活動 ○振り返りシート ○発表 ○持ち物 ○提出物 （保体資料ノート）